

中部エリア



岡 山 県

智頭町 智頭往来・志戸坂峠越 国史跡

因幡地方から大阪・京都へ至る重要な街道です。江戸時代には参勤交代の道となり、峠に続く沿道には参勤交代に由来する旧跡があるほか、「副ヶ滝」「魚の棚」といった景勝地があります。



交通

JR山郷駅から峠まで徒歩60分
場所／智頭町中原ほか

智頭町 豊乗寺 国重要文化財・県保護文化財・県天然記念物

茅葺きの大師堂は天明2年(1782)に建設されたものです。本堂には国重要文化財「木造毘沙門天立像」があり、国宝「絹本着色普賢菩薩像」は東京国立博物館に出品しています。



また、「豊乗寺大師堂及び山門」は県保護文化財に「豊乗寺のスギ」は県天然記念物に指定されています。

交通

JR智頭駅から車で10分
場所／智頭町新見73

智頭町 板井原集落 県伝統的建造物群保存地区

板井原集落には全部で110棟を超える建物があり、これらのほとんどが明治から大正時代にかけて建てられたものです。大工職人による建物だけでなく素人づくりの小屋や掘立小屋も残り、一昔前の農山村風景を色濃くとどめています。



交通

JR智頭駅から車で20分
場所／智頭町市瀬板井原

智頭町 石谷家住宅 国重要文化財・国登録記念物・県名勝

江戸時代に智頭往来の宿場町として栄えた智頭宿の中央に位置しています。街道に面した敷地に大小20棟ほどの建物を抱える広大な邸宅で、なかには池庭、枯山水、芝生の庭、露地、坪などで構成された庭園をもち、林業経営での繁栄ぶりがうかがえます。



交通

JR智頭駅から徒歩10分
場所／智頭町智頭396

時間：10時～17時
休館：水曜日(4月～11月は無休)
料金：大人500円、高校生400円、
小・中学生300円

電話：0858-75-3500
((一財)因幡街道ふるさと振興財団)

倉吉市 伯耆国府跡 国史跡 (国庁跡・法華寺畑遺跡)

倉吉市の西に広がるなだらかな丘陵に奈良時代から平安時代の伯耆国府に関する遺跡が分布しています。周辺部も含め古代からの景観がよく残されています。

交通

JR倉吉駅からバス社線・北谷線「国府」下車徒歩15分
場所／倉吉市国府、国分寺

倉吉市 伯耆国府跡法華寺畑遺跡 国史跡

発掘調査で見つかった火災の痕跡から、国分寺に近接する国分尼寺と推定されます。現在、史跡公園として遺跡全域が整備され、板葺・四脚門の西門が復元されています。



交通

JR倉吉駅からバス社線・北谷線「国府」下車徒歩10分
場所／倉吉市国府

倉吉市 伯耆国分寺跡 国史跡

土塁・溝などで区画された寺域の中に南北に南門・金堂・講堂が並び、塔は寺域の南西隅に配置されています。平安時代の記録に国分尼寺から出火した火が国分寺にも燃え移ったとされ、発掘調査によってもそれが裏付けられています。



交通

JR倉吉駅からバス社線・北谷線「国府」下車徒歩10分
場所／倉吉市国府、国分寺

倉吉市 打吹城跡

倉吉市役所の南側にある標高204mの打吹山山頂を中心に築かれている城跡です。伯耆守護山名氏の居城と伝えられ、その後南条氏が支配しました。山頂部には天守台や虎口、石垣が残っています。



交通

JR倉吉駅から日交バス関金・山口線「白壁土蔵群前」下車徒歩15分
場所／倉吉市仲ノ町

倉吉市 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 国選定重要伝統的建造物群保存地区

中世に打吹城の城下町として整備された町を骨格とし、江戸時代には池田藩家老の陣屋町、交通の要衝として栄えました。江戸から明治、そして昭和へと移ろう家々町並みがよく残っています。



交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス・日交バス市内線「赤瓦・白壁土蔵」下車徒歩1分
場所／倉吉市魚町、研屋町、東仲町、西仲町、西町ほか

倉吉市 倉吉淀屋(旧牧田家住宅) 市有形文化財

宝暦10年(1760)に建てられた倉吉最古の町屋、旧牧田家住宅は、大阪の豪商「淀屋」の流れをくむ大規模な商家で、内部を公開しています。



交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス・日交バス市内線「新町」下車徒歩3分
場所／倉吉市東岩倉町2280-3

時間：9時～17時
料金：無料
電話：0858-23-0165

倉吉市 豊田家住宅 国登録有形文化財

主屋は明治33年(1900)に建築された伝統的な形式をもつ町屋で、太鼓橋でつながれた敷地奥の離れは昭和初期の洗練された座敷を備えています。



交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス・日交バス市内線「新町」下車徒歩3分
場所／倉吉市西町

倉吉市 鳥飼家住宅 県保護文化財

江戸時代に大鳥居村の庄屋を務めていた鳥飼家の住宅で、入母屋風茅葺屋根をもち、広い土間に当地方特有のまや(牛小屋)が3頭分あります。



交通

JR倉吉駅から日交バス「関金温泉」下車徒歩10分
場所／倉吉市関金町関金宿

電話：0858-22-4419 (倉吉市教育委員会文化財課)

倉吉市 旧倉吉町水源地ポンプ室 国登録有形文化財

入口上部の切妻に水道マークと植物の浮彫をあしらひ、洒れることのない泉を意味する「萬斛泉(まんこくせん)」の石額をベランダ壁面に掲げた擬洋風建築です。倉吉最初の上水道施設として昭和7年(1932)に開設しました。



交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス・日交バス「河原町」下車徒歩7分
場所／倉吉市余戸谷町



倉吉市 倉吉博物館・倉吉歴史民俗資料館

「倉吉博物館」には前田寛治・菅橋彦などの郷土ゆかりの作品、郷土の歴史・考古民俗資料、「歴史民俗資料館」には倉吉絣や農機具など明治から大正時代の民俗資料を展示しています。

交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス・日交バス市内線「市役所・打吹公園入口」下車
場所／倉吉市仲ノ町3445-8

時間：9時～17時 料金：大人210円、高・大学生100円
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）（団体割引有）
電話：0858-22-4409

湯梨浜町 東郷池周辺の古墳 国史跡

東郷池周辺は古墳が密集する地域です。東郷池南の丘陵上にある北山古墳（北山1号墳）は、全長110mの山陰地方最大の前方後円墳です。これに次ぐ大きさの橋津4号墳は東郷池北側の丘陵上に位置し、発掘調査によって銅鏡やヒスイ製勾玉、刀剣類など多くの副葬品が出土しています。

また、砂丘に埋もれていた長瀬高浜遺跡からは、まとまって形象埴輪が出土したほか、古墳が見つかっています。このうち1号墳（円墳）は移築復元されています。



北山古墳



長瀬高浜遺跡1号墳

交通

JR倉吉駅から日交バス橋津線「長瀬西口」下車徒歩10分

湯梨浜町 伯耆一宮経塚 国史跡

東郷池の東岸にある倭文神社境内の丘陵上にあります。石槨内に康和5年（1103）に僧京尊が如法経一部八巻を供養したとの意味の銘文が刻まれた銅製経筒や金銅仏などが納められています。



交通

JR松崎駅から松崎・北方線バス「藤津入口」下車徒歩35分
場所／湯梨浜町宮内

湯梨浜町 羽衣石城跡 県史跡

東郷池南側に位置する山城です。戦国時代に南条氏の居城として整備されました。現在、山頂にある主郭部には模擬天守閣がつけられています。



交通

JR松崎駅から車で10分、そこから本丸まで徒歩30分
場所／湯梨浜町羽衣石

湯梨浜町 橋津の藩倉 県保護文化財

舟番所や役宅が設けられ、御蔵から北方の浜屋敷にかけての往来には廻船問屋、米問屋、旅籠などが軒を並べにぎわっていました。現在、古御蔵、三十間北蔵、片山蔵の3棟が残っています。



※内部見学は申込みが必要。

交通

JR倉吉からバス橋津線「橋津」下車徒歩10分
場所／湯梨浜町橋津
電話：0858-35-5367（湯梨浜町教育委員会）

湯梨浜町 羽合歴史民俗資料館

国重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪をはじめとする出土品を保存・展示しています。

交通

JR倉吉駅からバス橋津線「湯梨浜町役場羽合庁舎前」下車
場所／湯梨浜町久留19-1
時間：9時～16時30分 電話：0858-35-5367
料金：大人100円、（湯梨浜町教育委員会）
小・中学生50円

三朝町 三徳山 国名勝および史跡、国宝、国重要文化財、県保護文化財、県名勝

標高900mの険しい山塊にある霊山で、平安時代に盛んになる修験道の霊場としてのたたずまいを今に伝える信仰の山です。斜面の岩窟に建てられた国宝・三仏寺奥院（投入堂）を頂点に、急峻な尾根を辿る行者道に沿って建つ納経堂・地藏堂・文殊堂など国の重要文化財建造物の姿は圧巻です。



交通

倉吉駅から日ノ丸バス三朝線「三徳山参道入口」下車
場所／三朝町三徳
料金：400円（本堂まで）、
800円（投入堂まで）
電話：0858-43-2666（三徳山三佛寺）

三朝町 三徳山三佛寺宝物殿 国重要文化財、県保護文化財、町有形文化財

国重要文化財木造蔵王権現立像をはじめとする三佛寺に伝わる寺宝を収蔵・展示しています。

交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス三朝線「三徳山参道入口」下車
場所／三朝町三徳
料金：入山料（400円） 電話：0858-43-2666
（三徳山三佛寺）

三朝町 おおつなひ しりょうかん じんしよ やかた
三朝町 大綱引き資料館「陣所の館」

国重要無形民俗文化財「三朝のジンショ」を紹介しています。館内には実際に使われた大綱を展示しています。

交通

JR倉吉駅から日ノ丸バス三朝線「三朝温泉観光商工センター前」下車
場所／三朝町大字三朝910-4

時間：10時30分～21時30分

料金：無料

休館：木曜日

電話：0858-43-3712

ほくえい でんしりょうかん ほうじりょうれきし じんぞくしりょうかん
北栄町 北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）

近代日本絵画史に欠くことのできない洋画家・前田寛治、陶芸家・生田和孝、土人形作家・加藤廉兵衛などの郷土の作家作品、町内の古墳・遺跡から発掘された貴重な文化財や砂丘開拓などの歴史的資料が収蔵されています。

年間を通して企画展、常設展を開催しています。展示内容についてはお問い合わせください。

交通

JR下北条駅から徒歩約15分
場所／北栄町田井47-1

時間：9時～17時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、祝日の翌日

電話：0858-36-4309



とつり ほんたい ばあと ゆら たい ばあと
北栄町 鳥取藩台場跡・由良台場跡 国史跡

1864年（文久4年）、海岸防備のため、鳥取藩で最初に築造された砲台場です。ここには、六尾反射炉鑄造の大砲7門が配置されました。規模の大きさと、当時の原型をほぼ完全に保っている点などから日本唯一のものであり、昭和63年から国史跡に指定されました。

交通

JR山陰本線「コナン駅」（由良駅）から徒歩20分

場所／北栄町由良宿

電話：0858-37-5871（北栄町役場 生涯学習課）



さいのおはい じあつ
琴浦町 斎尾廃寺跡 国特別史跡

芝畑の中に、金堂跡と塔跡の基壇や講堂跡の礎石がよく残っています。白鳳時代（7世紀後半）の創建と考えられ、出土した瓦の文様や塑像から近畿地方との関係を窺わせます。

交通

JR浦安駅から琴浦町営バス「音尾団地」下車徒歩5分

場所／琴浦町榎下上斎尾



や ぼせ じりょう あつ
琴浦町 八橋城跡 町史跡

毛利氏の伯耆経営の拠点として重視されていた城です。八橋駅の建設によって一部が削られています。北側に石垣が残っています。

交通

JR八橋駅から徒歩1分

場所／琴浦町八橋



きく みなと
琴浦町 菊港

朝鮮王朝で15世紀に刊行された『海東諸国記』にもみえ、古くから港町として栄えた赤碕の菊港には鳥取藩の藩倉と船番所が置かれていました。その当時に築かれた玉石積み防波堤は今も日本海の荒波を防いでいます。

交通

JR赤碕駅から琴浦町営バス琴浦海岸線「赤碕地区公民館」下車徒歩3分

場所／琴浦町赤碕



かん ざき じん じや
琴浦町 神崎神社 県保護文化財

江戸時代に建てられた神崎神社の本殿と拝殿には至る所に精緻な人物・鳥獣・花蝶・神話などの彫刻があり、特に拝殿の向拝天井一面に彫られた龍は、その下に立つ者を圧倒する迫力を持っています。

交通

JR赤碕駅から日ノ丸バス「荒神町」下車徒歩5分

場所／琴浦町赤碕210

電話：0858-55-7811（琴浦町観光協会）



はな み がた ぼち あか さき とう
琴浦町 花見瀧墓地・赤碕塔 県保護文化財

花見瀧墓地は海岸沿いにある広大な墓地です。入り口付近にそびえる2塔の大きな石造物は、鎌倉末期の作です。赤碕塔とは、宝塔様式と宝篋印塔様式が合わさった石塔で、赤碕周辺のみ分布しています。

交通

JR赤碕駅から徒歩10分

場所／琴浦町赤碕



西部エリア



琴浦町 河本家住宅 国重要文化財

当家の貞享5年(1688)建築とされる主屋は建築年代が明らかな民家としては山陰最古です。河本家は代々八橋郡の大庄屋を務めた旧家で、近世豪農の屋敷構えを見ることが出来る貴重な住宅です(春期・秋期に2回の一般公開のほか、随時見学も可能(要事前確認)。また各種イベント、展示会、コンサート等にも利用できます。詳しくは教育委員会へお問い合わせください。



交通

JR赤崎駅から琴浦町営バス上中村線「籠津」下車
場所/琴浦町籠津393

電話:0858-52-1161
(琴浦町教育委員会社会教育課)

琴浦町 琴浦町歴史民俗資料館

国指定の特別史跡「斎尾廃寺跡」の復元CG映像や琴浦町の文化財について映像や展示を通して紹介しています。



交通

JR浦安駅下車徒歩1分
場所/琴浦町徳万266-5
(まなびタウンとうはく)

時間:9時~17時
料金:無料
電話:0858-52-1161
(琴浦町教育委員会社会教育課)

琴浦町 塩谷定好写真記念館 国登録有形文化財

写真家塩谷定好の生家は代々廻船問屋を生業としており、その本宅兼事務所として明治4年(1871)に建てられた木造2階建住宅です。写真作品とともに「塩谷芸術写真」を育てた空間を感じることができます。



交通

JR赤崎駅から琴浦町営バス琴浦海岸線
「赤崎地区公民館」下車1分
場所/琴浦町赤崎1568

時間:9時~16時
休館:火曜日
料金:大人300円
電話:0858-55-0120
(NPO法人塩谷定好フォトプロジェクト事務局)

米子市 米子城跡 国史跡

標高90mの湊山に築かれた城です。山頂に五重の天守閣と四重の副天守閣の大小二つの天守を持つ壮麗な城で、周囲には二重の堀が巡らされていました。



交通

JR米子駅から日ノ丸バス「久米町」下車徒歩3分で登山口、そこから頂上へ徒歩20分
場所/米子市久米町